

Ⅱ. 特集－1 沖縄空手会館

1. 計画概要

所在地：豊見城市豊見城
工期：平成27年3月～平成29年3月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上3階建
敷地面積：40,132.93 m²
延べ面積：7,810.11 m²

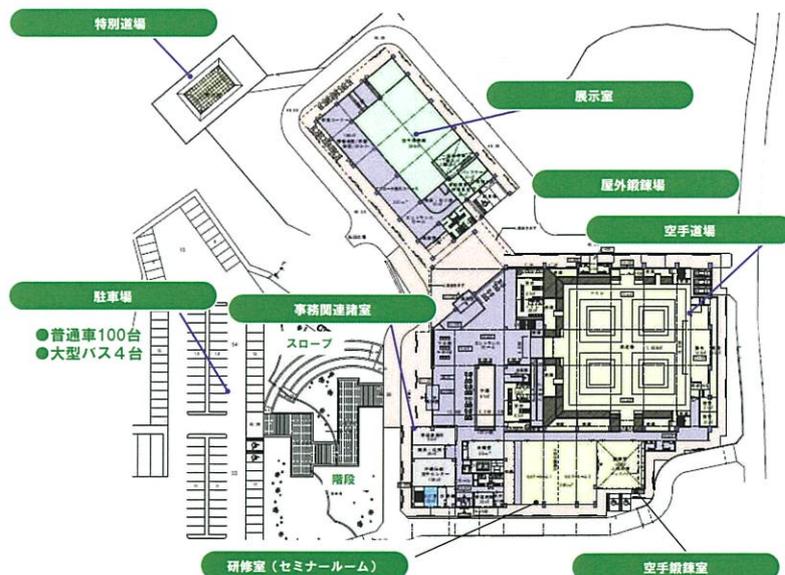
2. 施設概要

施設は、競技コートや鍛錬室を備える道場施設と歴史資料や空手の鍛錬を体験できる展示棟、奉納演武などを行う特別道場の3棟で構成されている。各施設配置については、敷地入口部分に駐車場および前庭を設け、隣接して道場施設を配置。展示施設と特別道場については、眼下に那覇の街並みが広がる眺望のよい場所に設置した。また、前庭からエントランスホールに至る間に導入空間（回廊等）を設け、道場施設から展示施設、特別道場に続く奥行感を演出している。

3. 設計コンセプト

施設には琉球石灰岩を多用することで沖縄らしさを表現し、時の経過とともに周辺の自然や景観に溶け込むデザインとした。建物外観は連続した石貼りPC板で周囲を囲い、グスクの石積みが持つ力強いイメージを表現。一方で、PC板相互の間を適切に確保することで開放性を保ち、圧迫感のない壁面となるよう配慮している。武道棟については、エントランスや研修室など大空間の要求性能から、スパンの大きい部分にはポストテンション方式のPC梁を採用した。

また、環境負荷の低減については、低環境負荷材料を積極的に採用し、適正照明機能では使用エリアゾーン制御を活用するなど、運用面での省エネルギー化も実現している。



平面図



外観(全景)



特別道場



石貼りP C板



施設・導入空間（アプローチ）



道場施設 エントランスホール



道場施設 武道場



展示施設 ホール



特別道場 道場

Ⅱ. 特集－2 沖縄県衛生環境研究所

1. 計画概要

所在地：うるま市兼箇段
工期：平成27年3月～平成29年3月
構造・階数：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地上2階建
敷地面積：14,139.76 m²
延べ面積：5,831.91 m²

2. 施設概要

当該施設は、南城市大里にある沖縄県衛生環境研究所の老朽化に伴う建て替えのため、敷地が広く県内各地から検体を集めやすいうるま市兼箇段に移転したものである。また、「健康危機管理情報センター」を新たに設置し、研究所や県内保健所などに蓄積された健康被害事例や対応などの情報を一元化して解析に役立つアーカイブ機能を充実させた。

新施設は「県民に開かれた研究所」を目指して研究所の業務や研究成果を紹介する展示室を新たに設け、毒物・劇物や個人情報の管理を徹底するためセキュリティも強化された。

3. 設計コンセプト

直射日光を遮りつつ間接的に安定した光が届くことを考慮し、柱を兼ねた縦ルーバーを設け、南側には高耐食性溶融亜鉛メッキによる横ルーバーを設け、機能的なデザインとした。

また、維持管理の観点からまとまった室内空間とし、将来的な改修を考慮して間仕切り壁等を簡易に変更できる構造とした。更にハイサッシュ・パーテーションに透明ガラスを多く設けることで、見通しが良く、自然光を取り入れる計画とした。



配置図



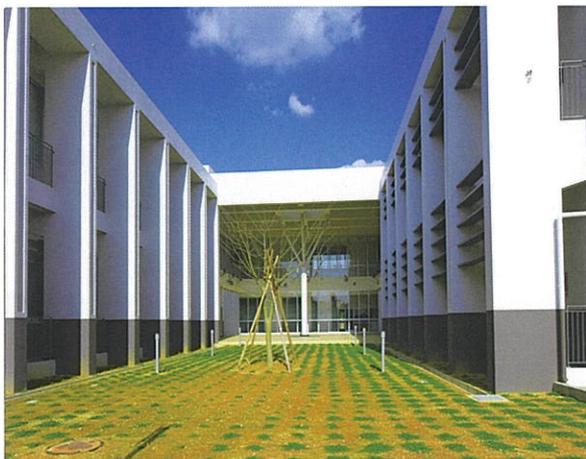
正面側外観



南側外観



外観（全景）



ピロティ（A－B棟間）



外観（C棟－ハブ棟間渡り廊下）



ホール



1階研究室

Ⅱ. 特集－3 沖縄県総合運動公園多目的広場競技運営棟

1. 計画概要

所在地：沖縄市比屋根
工期：平成28年4月～平成29年3月
構造・階数：鉄骨造 平屋建（一部地上2階建）
敷地面積：703,838.59 m²
延べ面積：821.39 m²

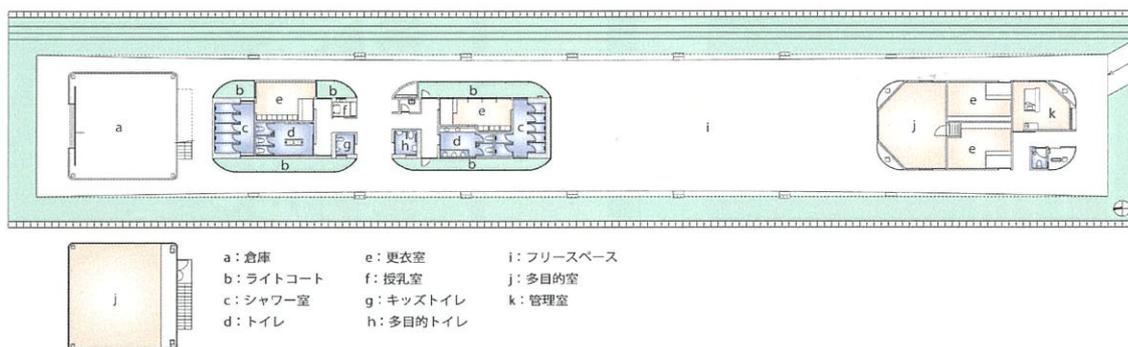
2. 施設概要

公園内にJ2規格スタジアムが完成するにあたり、今後サッカー観戦の波及効果によるサッカー人口の増加や冬場のサッカーチームのキャンプやラグビー大会等の各種大会のニーズが高まることが予想される多目的広場のためトイレやシャワー室、更衣室を兼ね備えた競技運営棟の施設整備を行うものである。

本施設がサッカー、ラグビー等スポーツ振興施設としての一端となることと社会的活動や交流の場、活動の発信・集約拠点としての形成を図ることを目的に設計を行った。

3. 設計コンセプト

- ・周囲の景観（木立）と調和し大きなボリュームによる圧迫感を与えないデザイン
- ・アマハジ空間を設け広場利用者が涼やかに憩える施設
- ・求心力や一体感を高めるようなシンボルとなる施設
- ・トイレや更衣室にライトコートを設け、通風や採光が行いやすい快適な施設



平面図



東側外観



フリースペース



南東外観



多目的室



トイレ



更衣室



西側外観

沖縄県中央卸売市場花き冷蔵施設

1. 施設概要

所在地：浦添市伊奈武瀬
工期：平成28年11月～平成29年3月
構造・階数：鉄骨造 平屋建
敷地面積：1,383.12 m²
延べ面積：236.16 m²

2. 計画概要

沖縄県中央卸売市場花き部における切花取扱数量は、平成19年の4274万本から平成25年が3564万本と漸減傾向にあり、市場の健全運営のためには、その改善策が必要である。

このため、近年、花きの鮮度保持技術であるバケット流通が増加していることから、その流通を強化する鮮度保持システムを整備する。具体的には、荷さばきスペースの確保、冷蔵施設、バケット専用台車を導入し、流通面と販売面で有利となるバケット流通を推進することにより県産花きの消費拡大を図る。



A棟外観



A棟内観 冷却機等



A棟内観 可動断熱間仕切り

具志川高校屋内運動場及び武道場

1. 施設概要

所在地：うるま市喜仲
工期：平成28年5月～平成29年3月
構造・階数：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地上2階建
敷地面積：50,689.00 m²
延べ面積：2,184.52 m²

2. 計画概要

具志川高校は、新しい時代に対応できる個性と創造性豊かな、活力ある人材育成を目指した特色ある高等学校である。本計画においては学校とのヒアリングや現地調査を重ね一定条件の中、できる限りの要望も取り入れながら以下の方針で計画を行った。

- 1) 心豊かで逞しく学べる学習環境の実現
- 2) 環境に配慮した樹木等の伐採計画
- 3) メンテナンスを考慮した維持・管理計画
- 4) 既設敷地レベルを維持した無理のない高低差での計画
- 5) 西日対策を考慮した省エネ計画



東側（玄関）外観



北東側外観



屋内運動場内観 アリーナ、ステージ

那覇工業高校グラフィックアーツ科棟

1. 施設概要

所在地：浦添市勢理客
工期：平成27年8月～平成28年7月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上3階建
敷地面積：37,783.88 m²
延べ面積：1,646.00 m²

2. 計画概要

経年劣化による危険度の解消と学習環境の向上をめざして、陳腐化したグラフィックアーツ科棟の解体・改築工事を行った。

施設の主要室として、印刷機械室、製版室、電子組版室、マルチメディア室、映像デザイン室、デザイン実習室、製図室、写真スタジオ、現像処理暗室等がある。

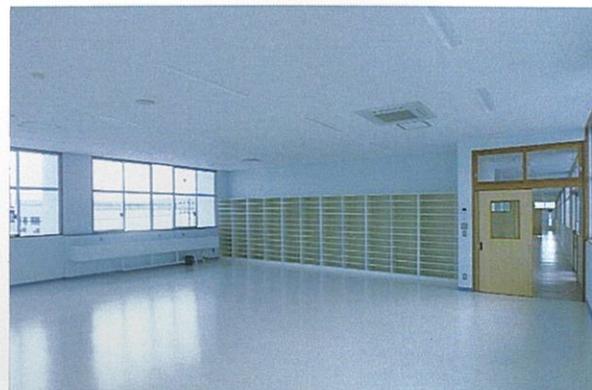
コンセプトとしては、想像力・制作意欲をかき立てるシンプルで機能的な実習施設としている。また、グラフィックアーツ科棟という県立高校としては特殊な校舎であることから、実践に近い空間及び環境、新しい取り組みにも対応できる大空間、質の高い技術力を身につけるための機能を備えた造りとしており、必要教室にはOAフロアの採用等も行っている。



北側外観



現像処理暗室内観



製図室内観

南部工業高校管理棟

1. 施設概要

所在地：八重瀬町字富盛
工期：平成27年10月～平成28年10月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上3階建
敷地面積：33,966.63 m²
延べ面積：1,678.08 m²

2. 計画概要

既存校舎の老朽化が著しいことから、事務室等の管理部門、図書室、視聴覚室、理科室を含む管理棟の解体・改築工事を行った。

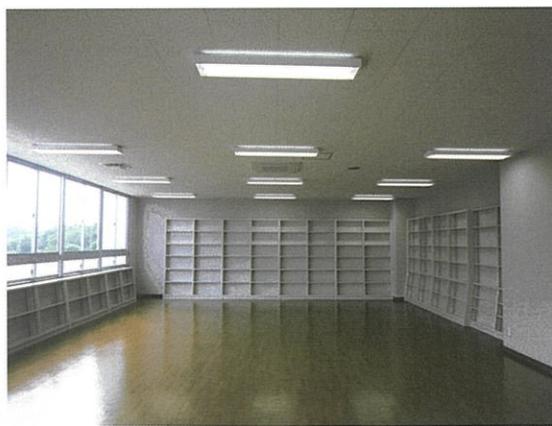
新設管理棟の設計に当たっては、敷地内の高低差、正門との位置関係に留意した。また、西日対策を考慮し開口部を南北面に設け、東西面の開口部は最小限とした。さらに、沖縄県福祉のまちづくり条例に配慮し、多目的便所、エレベーター等を整備し学校利用者、外来者にとって利用しやすい施設となるように設計した。



南側外観



視聴覚室内観



図書室内観

県営大謝名団地

1. 施設概要

所在地： 宜野湾市大謝名
工期： 平成27年2月～平成28年6月（第1期）
構造・階数： 鉄筋コンクリート造 地上10階建
敷地面積： 30,849.71 m²
延べ面積： 8,057.09 m²

2. 計画概要

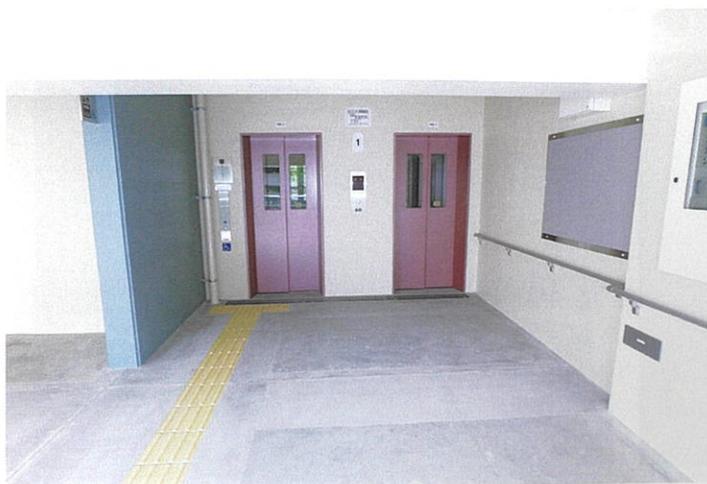
築30年余りが経過し構造体の老朽化や居住性の向上を図るための建て替えである。
既存13棟の住棟のうち4棟を解体し第1号棟を建築した。今後2棟の建て替えを行う。
団地計画にあたっては、全ての人に利用しやすいユニバーサルデザインとし、住宅性能評価により建物の長寿命化を目指して耐久性を高める工夫をした。また、日照や風通しなど省エネに配慮した住棟配置とした。
今回の建て替えに合わせて、既存の団地内通路の道路形状を変更し、見通しのよい安全な通路の整備も行った。



北側外観



ピロティ



エレベーターホール



西側外観

県営南風原団地

1. 施設概要

所在地：南風原町字照屋
工期：平成27年7月～平成28年10月（第1期）
構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上5階建
敷地面積：4,720.26 m²
延べ面積：1,728.09 m²（3号棟）・ 2,001.69 m²（4号棟）

2. 計画概要

既存中層5階建ての県営南風原団地は、塩害などによる建物の劣化が著しく、施設の安全性確保上からも建替えが急務となっていたこと、居住水準の向上が求められていたこと等の為に建替工事（第1期）を行い、2棟（3号棟25戸、4号棟29戸）が完成した。

建替工事（第1期）では敷地の有効利用、入居者の安全性を確保した団地計画となっている。今後、建替工事（第2期、第3期）の建設計画が検討されている。



建物外観（4号棟）



2DKのダイニングキッチン



2DKのユニットバス